

西神楽地区で避難所生活体験訓練を実施

～地域防災力向上に向けた取り組み～

11月26日(火)旭川市立西神楽中学校において、NPO法人グラウンドワーク西神楽が中心となり、総勢約130名が参加して避難訓練が行われました。

訓練では避難所での生活を想定し、避難者の把握、救護、情報伝達、消防への報告・要請、炊き出し等の事象を実際に参加者が体験し、自助・共助の大切さ、地域防災力向上及び個人防災力向上について学びました。

また、旭川開建、消防本部、旭川地方気象台では災害対策車、防災用具の展示・紹介と、防災に関する講演を行いました。



救護班による救助者の搬送



災害対策車の展示・紹介



アルファ化米の炊き出し



旭川河川による講演